



平成 23 年 10 月 21 日

各 位

会 社 名 旭 テ ッ ク 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 執 行 役 社 長 入 交 昭 一 郎
 (コード : 5606 東証第 1 部)
 問 合 せ 先 経 理 部 長 古 橋 恵 介
 (TEL. 0537-36-3103)

業績予想の修正および営業外損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 8 月 10 日に公表しました業績予想を下記のとおり修正するとともに平成 24 年 3 月期第 2 四半期において営業外損失を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想値の修正 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

(1) 連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 37,000	百万円 600	百万円 500	百万円 220	円 銭 0.26
今回発表予想 (B)	38,570	1,520	970	660	0.89
増減額 (B - A)	1,570	920	470	440	
増減率 (%)	4.2	153.3	94.0	200.0	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	38,071	1,403	1,016	488	0.69

(2) 個別業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 14,500	百万円 120	百万円 △140	百万円 △190	円 銭 △0.40
今回発表予想 (B)	15,560	540	300	320	0.41
増減額 (B - A)	1,060	420	440	510	
増減率 (%)	7.3	350.0	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 23 年 3 月期第 2 四半期)	16,242	1,030	852	768	1.16

2. 修正の理由

(1) 業績予想の修正理由

当初心配された東日本大震災の影響は、自動車・建設機械部品需要の早期回復やその後の復興需要から、前回予測を上回る状況で推移しており、リーマンショック以来取り組んで来たスリム化、合理化努力も奏功し、利益面で大きく改善する見通しとなりました。

(2) 営業外損失の計上

中国合弁会社Wheelhorse Asahi Aluminium Co., Ltd. (W A A)とDicastal Asahi Aluminium Co., Ltd. 両社からの配当によるW A Aの増資が10月20日に決議され、同時にW A Aの剰余金の持分を見直した結果、第1四半期に計上した持分変更による投資利益を減額する必要が生じ、288百万円の営業外損失を計上することとなりました。

これは、今年5月1日付でW A Aへの出資比率を30%から49%に引き上げ、総額420百万円の投資利益を計上いたしましたが、剰余金の持分は当時の出資比率に応じたものとし、5月1日以前については30%に減額する必要が生じたためです。

なお、今回のW A Aにおける増資は、今年6月28日に発表しました同社への出資比率引上げにありますとおり、同社の今後の生産能力向上に向けた投資の一部に充当するもので、今回の増資後も当社の出資比率に変更はございません。

当第2四半期累計期間の業績は以上の結果を総合し、前回の予想を上回る見通しとなりましたので、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益について、上記の通り修正いたします。

尚、平成24年3月期通期の見通しにつきましては、当社タイ子会社Asahi Tec Aluminium (Thailand) Co., Ltd.とAsahi Tec Metals (Thailand) Co., Ltd.の2社は今のところ、洪水による直接被害は無いものの、主要取引先における操業停止等が業績に与える影響や円高及び欧米における金融不安により先行きが不透明なため、8月10日に公表した数値を据え置きとし、合理的な見積りが可能となり次第公表させていただきます。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上